

敬老会で聴く

暮らしやすい 高齢化社会を

日本の全人口の11.6%が65歳以上のいわゆる高齢者だ。新潟県の高齢者人口の割合は14.1%。黒埼町の高齢者人口は2341人、町の全人口の10.3%である。

9月15日は敬老の日。毎年恒例の敬老会が総合体育館を会場に開かれた。対象となるのは、町内在住の70歳以上のお年寄りで1565人いる。出席者は、対象者の約半数にあたる811人。元気に会場に姿を見せた。

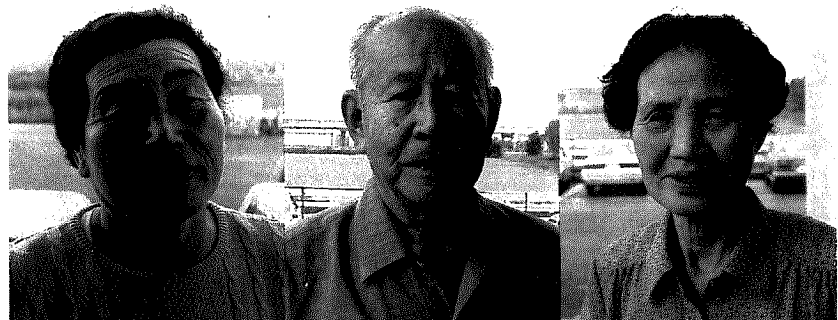
内海さんは「東京に住んでいたが、終戦の年に焼け出され、妻の実家のある黒埼へ来た」とか。四年前、新潟市から越してきた山田さんは「苦労なんてどこへ行っただってある。住めば都ですて」。敬老会には初めて来ましたという渡辺さんは「足が悪いのが悩みです」。永井さんは



藤由 三郎さん
(板井3・78歳)

渡辺 ハナさん
(木場新田・74歳)

阿部 鉄作さん
(興野1・77歳)



永井 恂さん
(板井4・70歳)

内海 壽さん
(新田町・81歳)

橋爪 トミさん
(飯訪町・71歳)

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| あ | な | た | と | | |
| | 町 | を | つ | な | く |

広報

くろさき

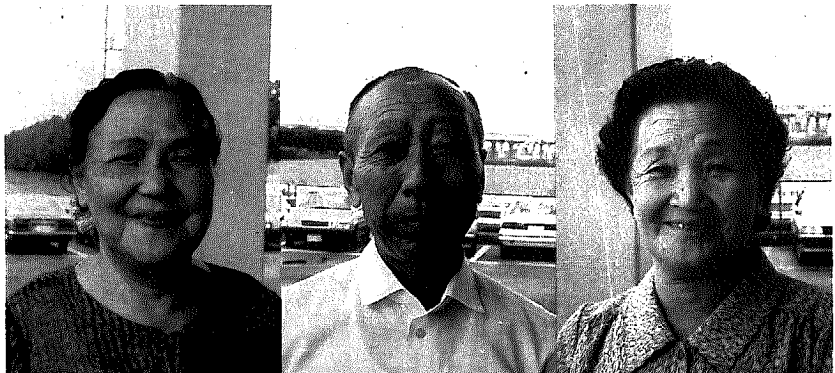
1989

10

No. 313

「病気がいちばん心配」。でも「なれば、しかたない。うちの嫁がめんど見てくれる」。しかし高橋さんは「子供のことを考えると、施設に入られれば…。藤由さんも「うちのものやっかいになんねば、長生きしたい」。萩野さんは「四年ほど病氣して、ご飯作るのがやっと。よくなったら踊りとかやりたい」。「とにかく食わんねとだめらと思って、ガムシャラに働いてきた」と坂爪さん。「医者へはよく行くほう」という飯原さんは「医療費はもちろんだが、そもいかにんろ?」大野さんは「福祉は十分と思う。これから若い人たちも大変だね」。「長生きして人のためにつくしたい」という阿部さんは「ボランティアで草取りを始めた」。桜井さんは「高齢化社会といわれても、自分ではととは思わないし。もったいないくらいいい時代を生きてくれた」

敬老会



山田 トシさん
(飯訪町・73歳)

大野義太郎さん
(金巻・70歳)

高橋 フジさん
(板井2・73歳)



桜井 与治さん
(金巻・71歳)

萩野 キセさん
(善久・71歳)

飯原 久一さん
(板井1・71歳)